中間報告書(1) A班

秋元淳矢 天笠智哉 小林広人

1 現在の状況

1.1 完成した機能

現在、完成している機能を以下に示す。

WishList のメイン画面

1. Model

WishList の Model は主に欲しいもののデータ (ID, 名前, 値段, 予定日, 購入状況) のリスト、リストのソートなどを含む編集機能のロジックを実装した。

2. ViewModel

WishList の ViewModel は ReactiveProperty を用いることで簡潔な View と Model の仲介を実装することができた。ViewModel ではページ遷移時の処理、昇順降順変更による再ソート呼び出し、ソート方法の変更による再ソート呼び出しなどを実装した。

3. View

WishList の View は主に Xamarin の 1 つの機能である ListView を用いて実装を行った。また昇順降順ボタン、ソート方法を変更できる Picker も実装した。

以下に Android、UWP での WishList の画面を示す。



図 1: Android の環境で WishList を表示したときの画面図



図 2: UWP の環境で WishList を表示したときの画面図

Menu

図 3 に Android の環境で menu を表示したときの画面を示す。画面左端からのスワイプ で表示される Menu を MasterDetailPage を使うことで実装した。Menu の項目は Calendar,ToDo,WishList, 家計簿の 4 つで、項目を押すとそれぞれの画面に遷移する。

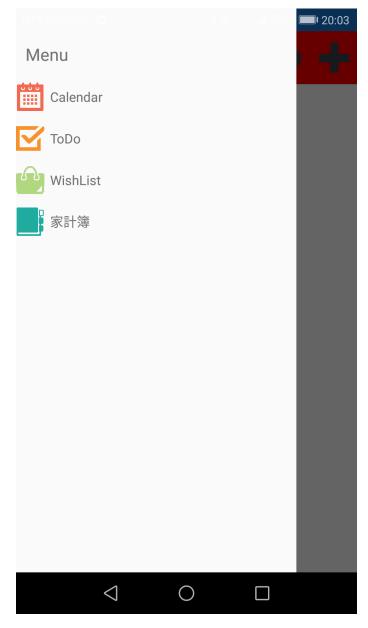


図 3: Android の環境で menu を表示したときの画面図

1.2 開発中の機能

現在開発中の機能を以下に示す。

Calender \mathcal{O} Model

Calender の Model は Wishlist, ToDo, 家計簿と関わりがあるため、完成させるには他の機能が完成する必要がある。現在、Calender 単体としての Model はほぼ完成している。そのため、Calender の Model を完成させるには少しプログラムを変更すれば良い。Calender の View, View Model を作成しつつ、Model を完成させる予定だ。

2 今後の課題

現在の WishList は表示された画面があまり見やすくない。色を付けるなどして画面の見やすさを追求し、今後のプログラム作成を続けていきたい。

3 補足

仕様書の説明が不十分である点が数か所見受けられた。以下に追加する補足説明を示す。

WishList

WishList で表示する項目が明記されていなかったため、表示する項目を改めて示す。表示する項目は、商品名、値段、予定日、購入状況の4つである。表示しない項目は、ID の1つである。

ToDo

ToDo で表示する項目が明記されていなかったため、表示する項目を改めて示す。表示する項目は、内容、日付、優先度、完了かどうかの 4 つである。表示しない項目は、ID、WishList の ID の 2 つである。